

令和6年度第2回宇摩圏域災害医療対策会議開催結果

- 1 会議の名称 令和6年度第2回宇摩圏域災害医療対策会議
- 2 開催日時 令和6年12月5日（木）19時00分～20時30分
- 3 開催場所 四国中央市福社会館 2階 会議室1
- 4 出席者 委員10名（代理1名）、随行者1名、オブザーバー4名、事務局6名（合計21名）
- 5 傍聴者 報道1名
- 6 議題
 - （1）委員の委嘱替えについて（公開）
 - （2）JRATの取組みについて（公開）
 - （3）宇摩圏域の災害について（非公開）
 - （4）「令和5年度災害時医療機関等対応機能調査」結果の概要（非公開）
 - （5）令和6年度宇摩圏域における災害医療対策の現状と課題（非公開）
 - （6）その他（非公開）
 - ・宇摩圏域災害医療対策会議 関係マニュアル集の改訂について

7 内容

議題1 委員の委嘱替えについて

事務局から、同会議委員の委嘱替え（HITO病院委員）について報告を行った。

議題2 JRATの取組みについて

横内オブザーバーから、愛媛JRATの活動等について下記のとおり説明があった。

（説明内容）

- JRATは、要配慮者の振り分けや避難所のアセスメント等を行い、災害関連死を防ぎ、生活再建の支援を行う活動が中心となる。
- 県では「愛媛県災害時要配慮者支援チーム」としてJRATとDWATが合同で支援チームを編成し、連携マニュアル作成や県内の防災訓練に参加するなどの活動を行っている。
- 令和6年1月の能登半島地震では、派遣隊が避難所の環境アセスメント等を行った。
- 大規模災害時には、自分たちだけで対応するのではなく、関連職種が連携してチームを編成して対応することが重要であり、県内の災害時要配慮者支援チームの拡充等が課題とされている中、特に宇摩圏域は登録者数が少ない状況であるため、令和7年度には、四国中央市内での研修会も予定されているので認知度向上に協力して欲しい。

以下、議題3以降（非公開）

〔審議会事務局〕
東予地方局健康福祉環境部
四国中央保健所企画課
企画・医療対策グループ
電話 0896-23-3360
FAX 0896-28-1043